

## 令和3年度 学校関係者評価

### 認定こども園 大阪千代田短期大学附属幼稚園

本園の学校関係者評価の委員会を開催し、幼稚園運営の改善を図るために検討した評価結果について報告します。今年度は2回の委員会をする予定でしたが、1回目のみ会議開催しましたが、2回目はコロナウィルスでのまん延防止期間中だったため、アンケート形式で意見を頂きました。その評価結果を報告いたします。

#### 1. 全体的評価

本園の教育方針、教育目標、保育内容等については、園児の育ちの姿が明確にされており、概ね良好である。子どもにとって大切な体験・経験できるように、保育の中に取り入れている事も、評価できる。しかしながら、今年度もコロナウィルス感染症拡大防止のため、消毒・換気・密にならないかなど、常に気をつけながらの日々であった。不安もあったが、子どもたちは毎日登園する中で、コロナ禍での生活にも慣れ、安心して友だち関係を作り、園生活を楽しんでいる。保育では昨年から引き続き、今までしていた行事などが出来なくなることもあったが、保護者にも協力していただき、先生たちもその中で工夫しようとしている姿がありよかった。未就園児対象事業「ぽっぽクラブ」や「ちびっこひろば」の取り組み等も様子を見つつ、進めていることは評価されてよい。なかなか、外に出て活動することが制限される中で、幼稚園で保護者同士が関わりを持てたことをよろこぶ声を聞くことができた。地域の祭りや中学校区の健全育成行事、駅頭でのあいさつ運動等、地域行事の取り組みも中止により、参加できないことは残念だが、再開されたときはぜひ取り組みに貢献できるようにしてほしい。なかなか取り組みがない中で、園での活動がホームページでアップされ、子どもの様子や保育内容がみえた。行事だけでなく普段の生活の様子を多く発信することが良かったように感じる。園からの連絡事項がアプリで送られるようになり、情報を早く知れるのでよい。手紙よりアプリの方が保護者のニーズとしては大きい。今後もより効果的に取り組まれることを期待したい。

#### 2. 学校関係者評価の委員

No	氏名	
1	山田 由紀子	元大阪千代田短期大学講師
2	小坂 真	地域住民（卒園児保護者）
3	久保 順子	P T A代表
4	奥林 歩美	P T A代表
5	杉本 春奈	P T A代表
6	井賀 裕子	P T A代表
7	吉田 由花	P T A代表
8	梅田 史香	P T A代表

#### 3. 開催日

第1回 2021年10月27日（水）

第2回 2022年 1月26日（木）開催予定→まん延防止発令中のため、3月にアンケート形式で意見を聞く。

#### 4. 委員から出されたその他の主な意見

- ・「保護者と共に」をモットーにしている、PTA諸活動は役員さんを中心に協力的に頑張っていたが、今年もコロナウイルス感染症の影響で全く活動ができなかった。各部でグループラインを作成し、連絡を取り合っている。自主的に各部の部員となっていたが、参観などもなく、子どもの話からお友だちの名前はよく聞くけれど、顔がわからないことがある。保護者同士の関わりがないので、何か取り組みをしたいということで、企画をたてたが、まん延防止が発令され、残念ながら中止になった。
- ・運動会はコロナウイルス感染予防のため、人数制限や時間の制限をすることを伝えたが、快く了承してくれた。今まで、午後までしていたのを午前だけにするのは、お弁当作りの大変さを考えるとそこは継続してもらえとうれしいという声もある。
- ・コロナ禍で行事の見直しをしてきたが、今まで大切にしてきた卒園児参加の取り組みなども考え、精査してほしい。
- ・マスク着用などもあり、関わりも希薄になりがちだが、やはり挨拶は大きな声で、気持ちよくできる幼稚園であってほしい。
- ・家では体験できないことをたくさんさせてもらっている。友だちや先生との関わりの中で、いろんな事を学んでいる。子どもたちに友だちの大切さや命の大切さを教えてあげてほしい。
- ・コロナウイルス感染拡大のニュースが聞かれるようになり、不安も大きい。感染対策のマニュアル作成や防災や危機管理など、教職員全体が意識した取り組みを大事にしてほしい。それと同時に保育政策など大きく変わろうとしている事などの学びの場を持ってほしい。
- ・先生と保護者のつながりがある、子どもたちにとって居心地のいい幼稚園であってほしい。